

下鴨神社御手洗池での「足つけ神事」

撮影：郷原憲一



購読料 年8,000円  
送料共 但し、会員  
は会費に含まれる

発行所  
京都府保険医協会  
〒604-8162  
京都市中京区烏丸通蛸薬師  
上ル七観音町637  
インターンプレイス烏丸6階  
電話 (075) 212-8877  
FAX (075) 212-0707  
編集発行人 久保 佐世

夏特集

特集Ⅰ 左京風雅	(2) (4) 面
特集Ⅱ ハルビン視察	(4) (5) 面
会費投稿	(5) (8) 面
先生の医院拝見!	(8) 面

# 残暑お見舞い 申し上げます

2014年 夏 京都府保険医協会 理事者・事務局一同

## 下鴨神社みたらし祭

郷原 憲一 (左京)

夏の土用の頃に、下鴨神社では境内の池に足を浸して無病息災を祈願するみたらし祭が行われます。池の深さは大人のふくらはぎくらいなので、ズボンやスカートを捲り上げて池に入ります。池の水は境内の湧き水とかで、とても冷たい清浄な水です。最近では、入り口のところでいただいたローソクに石垣の竈灯に灯っている火を点して石段の上がり口に備えられたローソク立てに供えます。この火を風などで消されないように静かに滑らかに歩くのがかなり難しいのです。地元の子どもたちでしょう、水着を着せてもらって、冷たい水をもとめせず、池の中を走り回っている元気な幼児たちもいました。

夜になればローソク立てに何百本とかたまって燃えている炎の輝きは、池の面に反射して美しいのです。私が第二下鴨小学校(今の葵校)に通っていた昭和12年頃は、ローソクも何もなくて、ただ足を冷たい水に浸けるだけの子どものためのお祭かと思っていました。最近では集い来る人々も多く、ただローソクを供えるだけでなくご神水の授受のための水壺が用意され、無病息災の上、健脚祈願として足型の祈禱木も用意されています。

下鴨神社と私のことを語ると昔話になります。夏休みになると毎朝、学校の校庭でラジオ体操があり、それが済むとスタンプをもらって下鴨神社へ参拝に回ります。この時なぜか皆走って行くので、近道を選びます。泉川沿いを南へ、それから膳部町の狭い道をひしめきながら松ノ木町へ抜けて走るのでした。神社でもスタンプを押してもらい、あとはそれぞれの家の方へバラバラに帰って行くのでした。

学校から皆で揃って下鴨神社へ参拝していくことが年に二度ありました。あれは新学年の始まりの時と正月とかがあったでしょうか。もう一つ、秋に「お火焚き」という祭(?)があったり、お饅頭がもらえたので子ども心によく覚えていますが、それを学校でもらったのか、お宮さんでもらったのか…。

私は昭和16年から30年まで下鴨泉川町の糺たずの森のすぐ傍に住んでいて、同志社中学から府立医大と歩いて通っていました。中学生のころ出町橋は狭い木造橋でちょっと大雨が降ると、流れたり壊れたりして通行止めとなり、河合橋(高野川)から賀茂大橋を迂回しなければなりません。

出町橋の西詰の種源の前まで帰ってきたとき、出町柳駅で観電を降りた同志社高商のリーダークラウンの学生が3〜4人で朗々と合唱しながら、夕闇迫る土手を歩く声がひろい川幅を越えて美しく響き渡って「スゴイなあ…」と感心したのも良き思い出です。





(3)面からの続き

「す」と宣言したステッカーをお店に貼っていただくという事業から始めました。そういう店が一つできたから、すぐに認知症の方の生活が変わるというわけではないのですが、最近では商店だけでなく銀行や郵便局、タクシー会社などにも広がっており、徐々にみんなの意識が変わってきています。

13年に京都府のオレンジプランが作られました。その中にも認知症の人が安心して使える事業所やお店を作ろうという京都高齢者あんしんサポート企業という事業が盛り込まれています。左京は、この先駆けになっていったのかなと思っています。

岩倉や市原の地域では警察や行政、地域の民生委員

の方々の協力も得て、徘徊の模擬訓練をやっています。ただ、やはり左京だけで徘徊の模擬訓練やネットワークを作っている人も、徘徊する人は滋賀県で見つかったり、東京で見つかったりするということもあり、我々がいろいろなアイデアを出してやったことを左京以外に発信していくて、京都市レベル、京都府レベル、国レベルで同じようなことをやってもいいながら連携をとっていくのが大事だと考えています。



5月15日の葵祭(下鴨神社提供)

昔からあったん性求めて都会に出てきた人が集合住宅などで暮らして、認知症にならざるを得ない。大阪や、京都市内など、成果があがっている地区と、なかなか受け入れられない地区があり、地域差が非常に大きい。ただ、だんだんそういうことになっていくのは事実です。

澤田 昔は、認知症の人の数が圧倒的に少なかったです。また、認知症になりやすい85歳以上の高齢者の人口も今よりずっと少なく、少数の85歳以上の方は長生

山際 災害対策も認知症対策も、担当理事に非常に

山本 左京では、藤田先生が作られた下地がある

「第29回日本医学会総会2015関西」が京都を中心に開かれる。

日進月歩の医学・医療で生命そのものを操作、選択できる時代となった現代だからこそ、医学・医療に求められる倫理的課題は格段に重さを増している。

「医の倫理―過去・現在・未来―企画実行委員会」日本医学会総会2015関西にむけて」を設立。1年間の懇談を行い、市内に点在する旧日本軍関係の史跡を

731部隊を事実として受け止めて

侵華日軍第七三一部隊罪証陳列館では、毒ガス兵器を使用した事実に関する資料や、細菌兵器開発に関する

# 医師として同じ苦しみ二度と味わいたくない 思い胸にハルビン視察ツアーを実施

資料が展示されており、731部隊の行為が総合的に多角的に検証されていた。また、2007年1月にアメリカ国立資料館が公開した10万ページを超える、



当時の建物がそのまま陳列館に

ペスト菌に関する「Qレポーター」、炭疽菌に関する「アレポーター」、当時の日本軍上層部から731部隊に対し

め、現地の人々に与えた被害1800事例が紹介されている。館内見学後には、金成民と懇談を行った。冒

日程	訪問先	内容
2014年5月3日	ハルビン市内へ	ハルビン市内到着、ホテルへ。
5月4日	侵華日軍七三一部隊罪証陳列館	陳列館見学後、金成民館長、楊彦君所長らと懇談。昼食を挟み、陳列館敷地内にある跡地を見学。
	ハルビン医科大学第二附属医院	金寧教授(臨床医学日本語学科)と心臓内科・肝臓胆嚢外科・神経内科の若手医師らと懇談。その後、院内を見学。
5月5日	日本関係史跡(ハルビン市内)	旧石井官舎、大和ホテル、日本領事館、桃山小学校などを見学。
	黒龍江省社会科学院	朱宇副書記、戦後復興規律委員会書記ら総勢10人と懇談・懇親。
5月6日	日本へ	一路、関西空港へ。

藤田 社会福祉協議会が何とかしてそういう絆を取り戻そうとがんばっているが、成果があがっている地区と、なかなか受け入れられない地区があり、地域差が非常に大きい。ただ、だんだんそういうことになっていくのは事実です。

山本 左京区は地形的に非常に範囲が広く、ほとんどが南部に集中しています。北の過疎的な地区と南の地区との医療の提供体制についてはいかがですか？

山際 人材は豊富ですが、まだ掘り起こしてない。もっと若い医師が参加しやすい体制を作っていくかなければならないと思います。

山本 単に会員というだけでなく、地区医師会での活動や保険医協会の催しにも参加して、今の医療の実情を知っていただけたらと思います。

国、日本でのシンポジウム開催などを行う予定だ」と懇談を通じて金成民館長をはじめ、陳列館の研究者たち藤田征四郎があいさつを行い、参加者から人民日報が報道した731部隊に関する新資料の内容について、日本軍遺棄毒ガス兵器の被害状況に

ことが伝わってきた。懇談終了後は、ボイラー室や実験動物の飼育室、兵器の貯蔵庫跡など、敷地内に点在する当時の建物跡を見学した。

転市および主要都市に設置された。懇談には社会科学院より23人が参加し、黒龍江省社会科学院と懇談

社会科学院書記の朱宇氏があいさつと加藤団長のあいさつが行われた後、日本と中国の参加者それぞれが自己紹介を兼ねて交互に発言。それぞれの立場で、真摯に

とができるのではないだろうか。折、731部隊の遺構もちよっと訪問して、日本陸軍の残酷な殺人行為も忘れずに学習して、軍国主義の行き着く先を見据えて、日本の軍国主義の復活を阻止していききたいものである。

資料の内容について、日本軍遺棄毒ガス兵器の被害状況に

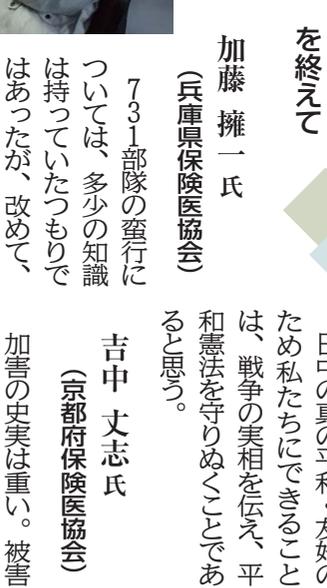
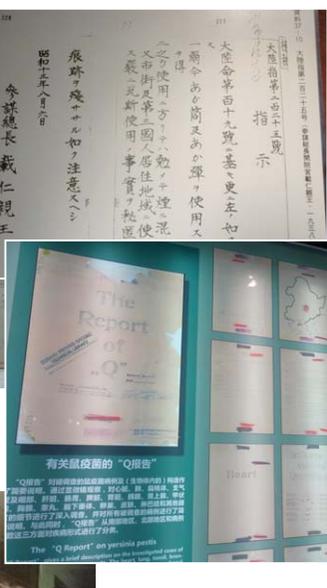
2日目は、午前中にハルビン市内の日本軍関連史跡を見学。731部隊の初代部隊長で医師の石井四郎氏の旧官舎、当時は要人の宿泊施設として使用され、現在もホテルとして利用されている旧大和ホテル、

加藤 擁一氏 (兵庫県保険医協会) ハルビン視察ツアーを終えて

加害の史実は重い。被害者が忘れることはないことには思いを致すとおさら向き合うのがつらくなる。しかし、陳列館が積み重ねてきた学術的な姿勢と世界文化遺産登録の取り組み、愛国教育とは距離のある若い世代の中国の医師の状況は、この溝を埋める現実的な手掛かりを与えてくれた

を計画していること、2014年1月政府の方針で「世界遺産登録」に向けての組織を立ち上げ、ハルビン副市長が責任者になったこと、学術記念館としての性格を推進し、韓国、米国、ドイツ、ポーランドなどとの交流が企画された。日本が話され、今年11月ソウルで731部隊問題のシンポジウムを開催予定であることが明らかになった。

この懇談で、急速に発展している中国の一面を見る事ができた。救急医療・手術等のレベルはかなり高いと思われるが、救急車が有料で、健康保険もかなり自己負担があるようである。バスの添乗員も「病気になるのが一番怖い」と言っていた。



▲展示されていた機密書類

犠牲者に献花

金成民館長らと懇談

加藤 擁一氏 (兵庫県保険医協会)

吉中 丈志氏 (京都府保険医協会)

武田 勝文氏 (大阪府保険医協会)

荒木 常男氏 (大阪府保険医協会)

三浦 次郎氏 (京都府保険医協会)

### 忘れ得ぬ症例

次の世代を作り育てるという行為は、生物に与えられた至上命令であります。そのときに人間の場合、お互いの愛の中で次世代は作られていきます。

今から十数年前のことです。あるカップルの物語です。お互いの信頼関係の中で普通に愛を育んでいました。ところが、女性が交通事故に遭遇してしまいました。瀕死の重傷を負ってしまいました。それから数カ月間意識消失の状態が続き、生命

の危機も度々。幸いにして持ち直し、しかし、意識回復後も全身の麻痺が残り約1年間にわたるリハビリテーションが続けられました。リハビリ後も精神的、肉体的に大きなハンディ

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来

## 神の子 種田 征四郎 (下京東部)

世の中に心の大きい人間がいるものですね。半身麻痺が残り歩行も不自然な彼女を、1年半も待つて、彼

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来

がダメージを受けて、卵巣が萎縮に近く、まったく働いていないことによる無月経でした。長い間待つてくれないで、またたく間に卵巣機能が回復してしまいました。産婦人科医である私は相談を受けました。事故以来



①ボイラー室、②武器貯蔵庫、③旧日本人官舎、現在もそのまま使用、④旧石井官舎、1階は歯科医院に、⑤旧大和ホテル、現在もホテルとして





### アゲハ蝶

吉田 誠 (舞鶴)

7月、山道にて撮影。あまりに美しいので、みとれていました。



### 牡丹 家内の力作です

家内は2階のベランダで花を咲かせたら、患者さんの心をなごませようと診療所入口へ。

## 私のすすめるナガラ中国語学習

宇田 憲司 (宇治久世)

ケルン大学の整形外科に留学時、西欧諸国を巡る鉄道の旅を企てた。街角はこれまで習った英・独・仏語のアルファベットで溢れて不安なく、アテネではギリシャ文字が読めねばと、希独・独希辞典で発音だけ覚え役立った。

### 学習成果は実地体験で

信光講師の入門講座が12月に始まり、週日早朝5時半から15分間ずつ、翌年1月半ばまで発音編と年末年始の挨拶文などを勉強したが、難しき中途中途脱落した。当時は独語・仏語講座は通年で、週4日間の入門編と2日間の応用編からなり、スペイン語・ロシア語・中国語は4カ月間ずつ週6日間の入門編のみであった。その後、次女が大学生になり第一外国語が中国語で、ラジオ講座で発音練習をし、自分も2〜3カ月聴き直し、教科書のコピーを少しも



中国語の授業の様子

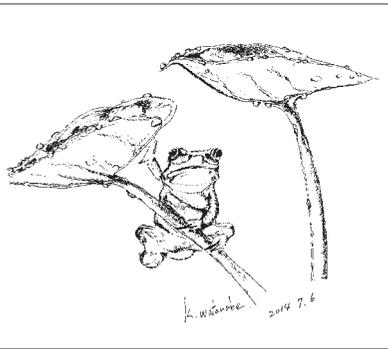
この30数年の間に、子どもたちを取り巻く環境もずいぶん変化した。PC・ゲーム・携帯・スマホ・iPod...などが増えるにつれ、子どもの近視の低年齢化が進んできたように思う。「安全に外遊びができない場所がない。屋内でゲームをするしかない」との母親のボヤきに絶句してしま

夕風に二階囃子の消え聞こえ 肩組んで鉾稚見決まる世紀晴 鉾作法しかと伝へむ新世紀 奥き初めや鉾の子ら皆同じ顔 鉾曳くやTシャツのまま僕わたし 鉾先と越えて九階残務の灯 鉾笛も三代主治医も三代目 かんざしの落しまなき宵々山 万人の関心浴びる鉾の稚見 戻り鉾礼して閉じる囃子方

### 祇園祭 十句 井上代志子 (下京東部)

### 親子の思い出 カエルの心臓

渡邊 賢治 (西陣)



やんたら、跳ぼう!

高校生の娘が「カエルの解剖をして、生理食塩水のなかで動いている心臓がみたい」と言ったことがある。この話がでたきっかけは、私が小学生の頃、今から45年ほど前に友達と一緒に学校の近くの田んぼでバ

ケツ一杯のカエルをつかまえた。捕まえたのはいいが誰も持って帰る友達がいなかったの、私がそれを全て持って帰ることになってしまった。その中の一匹が解剖の犠牲になった。おそらくこの時が生まれて初めてのカエルの解剖だったと思う。家にいた

### 私の宝物

### 眼科学校医30余年

加藤 恵美子 (山科)

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

父が解剖してくれた。カエルの足の筋肉を神経ごと取り出して、神経をピンセットでつまむと足がびくびく動く。衝撃的な体験だったの、ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

言った。何をやるのか、なぜ塩と水が必要なのかその時はまったくわからなかった。今から思えば塩と水で生理食塩水をつくることだった。透明な容器のなかに水を入れ、そこに塩を入れる。カエルの心臓を取り出すから、塩と水をその容器の中に入れると、大学の生物の授業で

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

今年も、4月末から5月末にかけて、地元 Kyoto 公立の小学校(各2校)の眼科検診に出かけ、小学校は、駆け出しの研修医の頃に先輩のお供をしたのが始まりで、その後ずっと続けて30数年になる。なかでも一番の衝撃は、カエルの心臓のとはまた違って、緊張す

# 思い出の写真

小宮 精一 (左京)

## 私の宝物



昭和32年8月撮影(実物大)

私は8月生まれという 夏は気持ちを明るくさせ こともあつてか夏が好き のので好きである。どこ である。さすがに近年の までも澄んだ青い空、湧 き上がる真つ白な積乱 雲、見上げているだけで 身に堪えるが、それでも 心が爽やかになる。

## 誕生日

谷口 謙 (北丹)

五月二十八日

古い昔

ぼくの誕生日

大野小学校入学

父母は友人数人を招待した

散らし寿司 煎餅 甘いお菓子

お祝い

ぼくは嬉しかった

追憶

恥ずかしいが今も生きている

ぼくは姉二人の 後に生れた長男

溺愛された

食卓に父母は加わらなかった

二人で笑って見つめていた

初めての異郷老人ホームの誕生日

妻はなく 下の娘も死んだ

淋しいが

山水は美しく人々はやさしい

私の古いアルバムに

一枚の小さな写真があ る。野球帽にランニン グシャツ、ちよつと偉 そうに腰に手をやり微 笑みながら遠くを見つ める私がいる。背景の 空には1本の若竹が大 きく伸びている。少年 の笑顔とその未来を期 待するかのような若竹 の構図はなかなかの傑 作写真である。撮影者 は父、写真のサイズか らカメラは当時流行の 安物の一眼レフで、6 歳の誕生日の記念に 撮ってくれたのであろ う。

8月は終戦記念日、

お盆、私の誕生日と続 く。この写真にはわが 子が元気に育つて欲し いという願いとともに、大陸に出征してい た父のこの平和が続い て欲しいという気持ち も託されているように 思う。いま戦争をしな い日本の根本が揺るが されている。この夏は もう一度戦争や平和に ついて考えてみたい。

## 先生の医院拝見!

個性溢れる京都の医院。今回は、歴史にスポットをあて、当時の医院 そのものや地域医療の姿を垣間見ようと二つの医院を拝見しました。

### 武田医院 (西京)

#### 蔵に眠る貴重な品々

西京区上桂にある武田医 院(武田信英院長)は、明 治以前より今の場所です べて、大正3年度の年間に 費は5000円と少なかった。 多くの古文書や昔の医療機 器、薬剤までもが蔵に眠っ ている。その一部を診察室 の陳列棚に展示。武田院長 もどう使用するかわから ないというもので、並べ られていた。

中には『京都府醫師葛 野郡支部繪名簿』なるもの も。京都府葛野郡が、現 在のどの地域までなのかは 判然としないが、おそらく 西京区と右京区の一部で、 桂川より西に在住の医師 強しては居りますが、現代 は、武田院長の曾祖父にあ たる武田信壽氏を含め3人

### 耳鼻咽喉科鈴木医院 (西陣)

#### 看板が歴史的意匠に

上京区にある耳鼻咽喉科

鈴木医院(鈴木由一院長)

は、およそ100年にな る京町家。開院当時の趣を そのまま今に伝えている。

院内の間取りなども大きく は変わらない。一部の照明 器具やガラス戸は当時のま まだぞうだ。武田医院と同 じく、鈴木医院にもそれ自 体が年代物の陳列棚がある

り、鈴木院長が使用される 器など収められていた。 診察室では、今では使用 しない機器や器具も見せて いただいた。赤外線治療器 を温め治療を行う器具や、 昔の集音器などがそつで、 集音器は使い方まで見せて

合医にはなれそうもありません。でも幸いにして、現在の西京医師会には多くの 各科専門医の先生方が在籍 されております。そこで私 理でも懸命な臨床医・選別 のです」と語っておられる。

丹精込めたスカシユリが お出迎え



武田院長と陳列棚



外科セット



種痘器



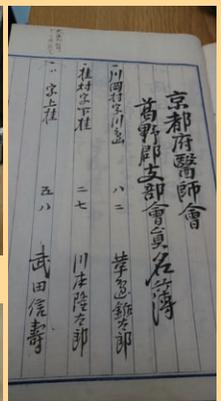
抜歯鉗子



秤 脚気のお薬



薬研



医師会葛野支部会名簿

診察室の鈴木院長

赤外線治療器

科喉咽鼻耳 門 東 院醫木鈴

集音器

登録証と シール

診察室

待合室①

待合室②

照明